

平成 2 5 年度予算特別委員会 所管予算案説明資料

1	所管予算案総括表	P	1
2	事業概要		
	消防本部	P	2

消防本部

1 所管予算案総括表

部

(1) 一般会計予算額 [単位：千円]

課名	平成25年度 予算額	平成24年度 予算額	増減額
消防本部	313,886	469,388	▲ 155,502
			0
			0
			0

(2) 特別会計予算額 [単位：千円]

	平成25年度 予算額	平成24年度 予算額	増減額
			0
			0

(3) 所管の重点施策 [単位：千円]

事業名 予算説明書の事業名	総合計画 施策体系	予算額 所管課	事業概要
消防救急無線デジタル化事業 施設維持管理に要する経費	6-1 安全	11,017 消防本部	大規模災害に備え、消防救急無線をデジタル方式へ移行するための設計を行います。
消防車両更新事業 消防装備に要する経費	6-1 安全	111,652 消防本部	火災・救急・救助等に迅速かつ的確に対応するため、消防車両等を計画的に更新し、消防力の充実強化を図ります。
消防団施設耐震化事業 消防団施設耐震化に要する経費	6-1 安全	5,307 消防本部	地域の防災拠点施設としての役割を担う消防団格納庫の耐震補強診断を行います。

2 事業概要 (一般会計)

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0522	一般管理に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
53,404		1,030					52,374
<p>【事業の目的】 施設を維持していくための経費や組織運営のための経費など経常的な費用を計上しています。</p> <p>【事業内容】 ①消防各庁舎の光熱水費 11,437千円 ②防火衣などの被服費 6,564千円 (救助服や救急服、ヘルメットや防火靴が含まれます) ③通信運搬費 7,070千円 (119番通報など各種災害の送受信のための電話回線料や発信地表示システム利用料) ④庁舎関係委託料 9,306千円 (通信指令装置、庁舎清掃、し尿浄化槽管理、受水槽清掃などの保守委託料) ⑤各種負担金など 9,814千円 (消防学校入校負担金、消防協会や消防長会負担金、防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金など) ⑥その他諸経費 9,213千円 (旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、手数料、使用料及び賃借料などの経常経費が含まれます)</p>							

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0523	火災予防に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
436					25		411
<p>【事業の目的】 火災予防の普及啓発活動を行い、災害の発生を未然に防止することを目的とします。</p> <p>【事業内容】 ①報償費 25千円 (市民が初期消火等により火災の発生を防止した際に表彰を行います) ②需用費 98千円 (消火器を使用して初期消火を行った方へ消火器を購入します) ③通信運搬費 100千円 (防火ポスターや防火講習会案内状などの配送料) ④広告料 105千円 (火災予防運動に関する広告料) ⑤負担金補助及び交付金 108千円 (婦人防火クラブが街頭啓発や一人暮らし防火訪問等を行うための活動補助金)</p>							

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0524	緊急出動に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
21,254					100		21,154
<p>【事業の目的】 各種災害出動に伴う消耗品・燃料等を補充し、出動体制の確保を図ることを目的とします。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①燃料費 5,982千円 (消防車、救急車など緊急車両の燃料代)</p> <p>②修繕料 4,070千円 (消防車、救急車など緊急車両の車検費用や修理代など)</p> <p>③消耗品費 3,462千円 (救助用ロープや消火薬剤など消耗品)</p> <p>④役務費 3,400千円 (現場用携帯電話通信料、救助資器材点検手数料など)</p> <p>⑤医薬材料費 2,568千円 (主に救急隊が使用するゴム手袋やガーゼ、タオル、マスク、除細動パッドなど)</p> <p>⑥その他 1,772千円 (印刷製本費、除細動器点検委託料、救急搬送協議会負担金、自動車重量税など)</p>							

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0525	救急普及に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
950							950
<p>【事業の目的】 救急救命講習を通じて多くの市民に応急手当の重要性を認識させ、救命率の向上を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①消耗品費 573千円 (救命講習用テキストやフェイスシールドなどの消耗品)</p> <p>②救急フォーラムB E P P U開催負担金 270千円 (医師による応急手当の講演を通じて応急手当に関する知識を深めるための「市民救急フォーラム」開催のための負担金)</p> <p>③その他 107千円 (心肺蘇生法訓練用人形等の修繕料、通信運搬費など)</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成22年度救急講習受講者 2,752人 平成23年度救急講習受講者 2,652人 							

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0526	市民と消防のつどいに要する経費			消防本部
予算額			国県支出金	地方債	その他		一般財源
492							492
<p>【事業の目的】 住宅用火災警報器の設置促進や煙体験等を通し、火災予防に対する普及啓発を行います。 (毎年11月、別府公園にて「福祉まつり」と合同で開催しています)</p> <p>【事業内容】</p> <p>①報償費 60千円 (司会者などに対する謝礼金)</p> <p>②需用費 96千円 (看板の作成費用や参加者の弁当代)</p> <p>③使用料及び賃借料 336千円 (放送設備及び簡易トイレの借上料)</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度来場者数 24,000人 ・平成23年度来場者数 18,000人 ・平成24年度(雨天のため中止) 							

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	02	0528	消防団活動に要する経費			消防本部
予算額			国県支出金	地方債	その他		一般財源
63,753					19,173		44,580
<p>【事業の目的】 非常備消防である消防団を組織し、常備消防に不足する人的・物的部分を補足し、消防力の一層の強化を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①消防団員報酬 18,239千円(消防団員員として活動したことによる報酬)</p> <p>②災害補償費 8,862千円(遺族補償年金・公務災害補償金を補償します)</p> <p>③報償費 9,823千円(消防団退職者・消防団員募集推進活動に対する報償金を支払います)</p> <p>④旅費 6,923千円(現場活動・災害訓練における費用弁償及び先進地視察に伴う旅費)</p> <p>⑤修繕料 1,300千円(消防団車両の車検整備及びタイヤ交換を行います)</p> <p>⑥被服費 3,000千円(消防団員の現場活動に着用する防火衣やヘルメットなど)</p> <p>⑦負担金補助及び交付金 12,891千円(万一の事故等に備え補償制度に加入し消防団員をサポートします)</p> <p>⑧その他 2,715千円(団車両の燃料費、格納庫の光熱水費、活動用備品費などを計上しています)</p>							

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	02	0530	出初式に要する経費			消防本部
予算額				国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,061							2,061
<p>【事業の目的】 消防業務に携わる関係者の士気高揚と消防力の披露を行い、市民に対する「警火心」の徹底を図ることで災害の減少に繋げることを目的とします。</p> <p>【事業内容】 ①報償費 83千円 （司会者及び協力団体に対する謝礼金や記念品代） ②旅費 1,125千円 （消防団員出初式出席者に対する費用弁償） ③需用費 125千円 （一般市民来場者に提供する温かい飲み物） ④委託料 273千円 （観閲台の作成や花火打ち上げの委託料） ⑤使用料及び賃借料 455千円 （進行に用いる放送設備、会場備品の借上げ料）</p>							

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	04	0761	災害時消防支援ボランティアに要する経費			消防本部
予算額				国県支出金	地方債	その他	一般財源
279							279
<p>【事業の目的】 市内において大規模災害が発生し、被害の拡大が予想される場合、専門的知識を持ったボランティアが消防機関の後方支援として協力し、被害の軽減を図ることを目的とします。</p> <p>【事業内容】 ①需用費 132千円 （災害活動に必要な手袋、長靴、飲料水、被服など） ②通信運搬費 17千円 （参集訓練の通知はがき代） ③損害保険料 130千円 （災害現場におけるボランティアの負傷等に備えて加入する保険料）</p> <p>【登録者数】 ・平成22年度ボランティア登録者数 60人 ・平成23年度 // 59人 ・平成24年度 // 58人</p>							

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全									
款	項	目	事業	事業名称			所管課									
10	01	03	0531	施設維持管理に要する経費			消防本部									
予算額		国県支出金		地方債		その他	一般財源									
25,203							25,203									
<p>【事業の目的】 防災拠点の計画的な整備・補修を行うことにより確実な出動体制の維持に努めます。</p> <p>【事業内容】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>施設整備等工事 (主なもの)</th> <th>設計等業務委託 (主なもの)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 消防本部便所改修工事 市有地整地工事 その他施設整備工事 (予算額：6,549千円) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> デジタル無線実施設計委託 救急統計システム更新委託 訓練施設実施設計委託 (予算額：17,654千円) </td> </tr> <tr> <td>24</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 第14分団格納庫新設工事 庁舎屋上鉄塔塗装工事 その他施設整備工事 (予算額：27,000千円) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 第14分団格納庫実施設計委託 消防本部庁舎東側耐震診断委託 (予算額：1,548千円) </td> </tr> </tbody> </table>								年度	施設整備等工事 (主なもの)	設計等業務委託 (主なもの)	25	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部便所改修工事 市有地整地工事 その他施設整備工事 (予算額：6,549千円)	<ul style="list-style-type: none"> デジタル無線実施設計委託 救急統計システム更新委託 訓練施設実施設計委託 (予算額：17,654千円)	24	<ul style="list-style-type: none"> 第14分団格納庫新設工事 庁舎屋上鉄塔塗装工事 その他施設整備工事 (予算額：27,000千円)	<ul style="list-style-type: none"> 第14分団格納庫実施設計委託 消防本部庁舎東側耐震診断委託 (予算額：1,548千円)
年度	施設整備等工事 (主なもの)	設計等業務委託 (主なもの)														
25	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部便所改修工事 市有地整地工事 その他施設整備工事 (予算額：6,549千円)	<ul style="list-style-type: none"> デジタル無線実施設計委託 救急統計システム更新委託 訓練施設実施設計委託 (予算額：17,654千円)														
24	<ul style="list-style-type: none"> 第14分団格納庫新設工事 庁舎屋上鉄塔塗装工事 その他施設整備工事 (予算額：27,000千円)	<ul style="list-style-type: none"> 第14分団格納庫実施設計委託 消防本部庁舎東側耐震診断委託 (予算額：1,548千円)														

総合計画の施策体系				6	—	1	安全									
款	項	目	事業	事業名称			所管課									
10	01	03	0532	消防装備に要する経費			消防本部									
予算額		国県支出金		地方債		その他	一般財源									
126,050		6,022		95,000			25,028									
<p>【事業の目的】 各種災害に対し、車両及び装備の充実強化を図り、迅速な救助活動を行います。</p> <p>【事業内容】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>消防車両更新</th> <th>消防装備用備品 (主なもの)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 高規格救急自動車 消防ポンプ自動車CD1 小型ポンプ付積載車 資機材運搬車 (予算額：111,652千円) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 防火衣一式 軽量ホース 心肺蘇生法訓練人形 携帯無線5W バルーン投光機 (予算額：13,741千円) </td> </tr> <tr> <td>24</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 水槽付消防ポンプ自動車 梯子付消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車CD1 小型ポンプ付積載車 (予算額：225,734千円) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 防火衣一式 軽量ホース 空気ボンベ AED(救急救助用) 電動ハンマードリル (予算額：15,000千円) </td> </tr> </tbody> </table>								年度	消防車両更新	消防装備用備品 (主なもの)	25	<ul style="list-style-type: none"> 高規格救急自動車 消防ポンプ自動車CD1 小型ポンプ付積載車 資機材運搬車 (予算額：111,652千円)	<ul style="list-style-type: none"> 防火衣一式 軽量ホース 心肺蘇生法訓練人形 携帯無線5W バルーン投光機 (予算額：13,741千円)	24	<ul style="list-style-type: none"> 水槽付消防ポンプ自動車 梯子付消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車CD1 小型ポンプ付積載車 (予算額：225,734千円)	<ul style="list-style-type: none"> 防火衣一式 軽量ホース 空気ボンベ AED(救急救助用) 電動ハンマードリル (予算額：15,000千円)
年度	消防車両更新	消防装備用備品 (主なもの)														
25	<ul style="list-style-type: none"> 高規格救急自動車 消防ポンプ自動車CD1 小型ポンプ付積載車 資機材運搬車 (予算額：111,652千円)	<ul style="list-style-type: none"> 防火衣一式 軽量ホース 心肺蘇生法訓練人形 携帯無線5W バルーン投光機 (予算額：13,741千円)														
24	<ul style="list-style-type: none"> 水槽付消防ポンプ自動車 梯子付消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車CD1 小型ポンプ付積載車 (予算額：225,734千円)	<ul style="list-style-type: none"> 防火衣一式 軽量ホース 空気ボンベ AED(救急救助用) 電動ハンマードリル (予算額：15,000千円)														

2 事業概要 (一般会計)

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	03	0533	消防水利整備に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
14,697							14,697

【事業の目的】

耐震性貯水槽を計画的に設置し、消火栓の新設・維持を行うことで市内の消防水利の確保に努めます。

【事業内容】

年度	測量設計等委託 (主なもの)	消防水利施設整備等 (主なもの)
25	・耐震性貯水槽 (40 t) 測量設計委託 (予算額: 500千円)	・耐震性貯水槽改修等工事 ・消火栓新設負担金 ・消火栓維持管理補修負担金 ・兼用耐震性貯水槽維持管理負担金 (予算額: 13,724千円)
24	・耐震性貯水槽 (40 t) 測量設計委託 (予算額: 800千円)	・耐震性貯水槽新設改修工事 ・消火栓新設負担金 ・消火栓維持管理補修負担金 ・兼用耐震性貯水槽維持管理負担金 (予算額: 40,927千円)

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	03	1143	消防団施設耐震化に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
5,307							5,307

【事業の目的】

災害時における地域の防災拠点施設としての役割を担う消防団格納庫 (市内20ヶ所) のうち、4施設について昭和56年以前に建設された旧耐震施設であるため耐震診断を行い、補強又は建替えの必要性を調査します。

【事業内容】

- ①消防団第1分団格納庫耐震診断委託業務
- ②消防団第1分団格納庫耐震補強設計委託業務
- ③消防団第6分団格納庫耐震診断委託業務
- ④消防団第6分団格納庫耐震補強設計委託業務

【診断計画】

	診断 (予定) 年度	取得年度	実測面積 (㎡)
第2分団	平成24年度	昭和47年	96.00
第11分団	平成24年度	昭和49年	58.81
第1分団	平成25年度	昭和55年	66.71
第6分団	平成25年度	昭和52年	105.48